

# ▶ IMPRESSION! ◀

編集スタッフ&プロライダーが  
本気で試す!

## ダースポ的 みんなの テスト

新作からすでに発売されているものまで、モトクロス業界にはたくさんのアイテムが存在しています。性能って実際どうなの? という質問もあるでしょう。ということで編集部が気になるアイテムをインプレッションしてきました!

PHOTO: H.Inoue 井上演、  
Y.Origuchi 折口祐介、DIRT SPORTS  
TEXT: DIRT SPORTS

### SiDI X-POWER

¥69,080 (税込)

会員価格¥55,000 (税込)

カラー: ブルー、レッド、ブラック、グレー  
サイズ: EU40 (25~25.5cm ※ブラック、グレーのみ)、  
41 (25.5~26cm)、42 (26~26.5cm)、43 (27~28cm)、  
45 (27.5~28.5cm)、46 (28.5~29.5cm)  
■Westwood MX (ウエストウッド エムエックス)  
TEL.0297-62-7756 www.westwoodmx.co.jp

コストパフォーマンス	4
プロテクション	5
軽さ	5
サイズ	5
リペア	5

### ハイエンドに迫る ミドルレンジ

SiDIのハイエンドモデルクロスファイヤーシリーズから継承されるプロテクション機能を反映させたミドルレンジのX-POWERが登場。足首の動きを保護するフレックスシステムや幅広いベルクロ、ニーブレースに対応するロンゲストラップなど同社製品兄弟モデル同様の装備。X-POWERはモトクロスブーツの中でも不要な硬さもなく、バイクの押し引きの際の足

首の動き(曲がり)、程よいグリップのソールでエンデューロなどでの押し引きも十分に対応できる。また、インナー素材は兄弟モデルにはない、柔らかい素材をX-POWERから採用しており、ブーツ内部のフィット感はまさにアジアナイト!  
X-3も使用レンジの広い、上位モデルに近いブーツだったが、X-POWERはそれらを考慮し、バージョンアップを果たしているのがよくわかる。またブーツ本体の重さも軽量で、履いている際の疲労感を軽減してくれる。

IMPRESSION! ▶ エンデューロライダー モトショップ鷹 中島敬則選手



### クロスカントリーはもちろん ハードエンデューロにも対応

クロスファイヤーに比べ、柔軟性があり、操作性がいいです。足首の可動もいいですね。モトクロスソールのX-POWERはクロスカントリー、エンデューロでも十分ですし、ハードエンデューロでも路面がウエットでなければ大丈夫です。X-POWERは(フレックスシステムで)足首が動くから踏ん張れるので斜面に対して踏ん張れます。プロテクションもしっかりしていますね。



## 安心のプロテクション、 動きやすさは上位モデルを凌ぐ



ニーブレースを装着する際に重宝するロングベルトと幅広いベルクロはSiDIブーツ全般に採用される。X-POWERは4本ベルトバックル



現在はモトクロスソールのみのラインナップだが、バイクを押し引きする際に十分グリップをするソールパターンを採用



足首の可動域を前後方向に規制をし、横方向への動きを最小限に抑え、怪我を防ぐフレックスシステムを採用。X-3にはなかった後部のスライダーストッパーは必要以上の足首の動きを規制してくれ、怪我を防いでくれる。



エンデューロソールよりも凹凸が少ないため、誤ってブレーキを踏みつばなしなどにならないのも良いと中島敬則選手

